



「パパフレンド協会」学生ネットワーク 設立運営趣意書

男女が自らの意思に基づき個性や能力を十分に発揮できる社会の実現に向けて、様々な啓発事業が行われていますが、男女共同参画の推進においては、実際に問題に直面してきた女性、高年齢者が中心となっています。

女性の活躍促進には、男性の理解協力が不可欠である一方で、積極的に参画した男性が社会的弱者に陥りやすい現状から、当協会では父親が育児家事に参画しやすいよう父親のネットワークの構築、集う場の提供、子育て世代に対する啓発活動を行っています。

しかしながら、子育ては期間限定であり、当事者意識はやがて薄れてしまいます。これらの働きかけを一過性のものにするのではなく、継続的に男女が充実した社会生活・家庭生活を送れる社会を実現させるためには、学生期から育児や家事に積極的に関わろうという意識づけが大切であり、社会に出る前段階において固定的性別役割分担意識や働き方に対して柔軟に捉えることによって、将来子育ての立場に立った際に男性の育児家事参画及び女性の活躍促進に繋ぐことが出来ると考えています。

このような社会の実現に向けて学生が積極的に親子と触れ合えるイベントに参加する場を提供することで、多世代交流や、実際の子育てについて間接的に体感することで将来ビジョンを考え、社会に出た後も家事や子育てを男女が共に自分事として意識していくよう学生ネットワーク事業を設立します。

2015年9月5日

パパフレンド協会
代表 北 佳弘



団体概要 パパフレンド協会

〒733-0036
広島市西区観音新町1丁目18-9 第二菱興ビル5F(ヒロジーコム内)

TEL 082-503-5589 FAX 082-553-0277
MAIL papa-f@papafriend.jp

<http://papafriend.jp>

検索

